

事務事業評価票

様式第2号

担当課	民生部	子育て支援課	子育て支援係	事務事業No.	13219				
事務事業名	療育事業			会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第3 だれもが健康で安心して暮らせるまち			款	3	項	2	目	1
施策目標	結婚・出産・子育て支援の充実								
施策項目	子育て支援の充実								
前期計画登載頁	73	頁	個別計画	大田市子ども・子育て応援事業計画				頁	
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等			

事業の目的	発達障害の二次的障害を防ぎ、児童の社会的適応性を向上させる。 社会参加に困難を有する子ども若者の社会参加を支援する。								
事業内容	・5歳児発達相談 ・児童通所・・・児童発達支援事業所への通所決定 ・巡回相談・・・児童心理発達専門相談員による保育園等の巡回相談を実施（市社協委託、大町総合病院線出）・SST（生活技能訓練）教室（委託により実施）・子ども若者社会参加支援（委託による居場所支援）・引きこもり講演会、発達障がい講演会、不登校・引きこもり講演会の開催。								
事業費	年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	総事業費（決算額）	5,058,739 円		5,032,787 円		5,358,689 円			
	財源内訳	国庫支出金	円		円		円		
		県支出金	円		円		円		
		起債	円		円		円		
		その他財源	円		円		円		
一般財源		5,058,739 円		5,032,787 円		5,358,689 円			
活動指標			平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）	
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	5歳児発達相談実施人数	人	138	168	169	160	105.6%	160
	②								
	③								
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）	
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	5歳児発達相談実施率	%	82	88	95	90	105.1%	90
	②								
	③								
2. 数値で表せない効果 (指標)									

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	高い	高い	重複なし	高い	適正である			
	点数	3	3	3	3	3	3			

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）	
当事者に対する支援は浸透しつつあるが、保護者をはじめとする家族支援について検討が必要。	
改善の方法等（上記の課題をふまえて30年度以降に実施する具体的な改善の内容）	
発達障がいの当事者に対する支援は浸透しつつあるが、保護者をはじめとする家族支援は未着手のため、実施に向け検討を行う。 子ども若者の社会参加支援については、生活困窮家庭の子どもへの支援と併せ市民の理解が得られるよう啓発を行う。	